

# もりやま 市議会だより

ともに考えよう 守山の未来

2024  
5/1  
No.173

子育て  
するなら  
守山!

よしみ乳児保育園が開園しました



## Contents

- 3月定例会議の概要 ..... 2～4
- 常任委員会報告 ..... 5～6
- 特別委員会報告 ..... 7～8
- 視察報告 ..... 9～10
- 市政を問う 代表・個人質問 ..... 11～21
- 審議結果一覧 ..... 22
- 会派の状況 ..... 22
- 議会活動報告・次回会議等開催予定 ..... 23



# 定例会議報告

3月  
定例会議

予算案件17件、条例案件13件、人事案件1件、  
その他の案件4件、諮問案件1件の計36件を原案可決しました。  
各案件の審議結果は、22ページに掲載しています。  
主な議案の概要は、次のとおりです。

**予算案** 令和6年度一般会計当初予算 355億円

## つながりで切り拓く「守山の新時代」!

### 重点 取組事項

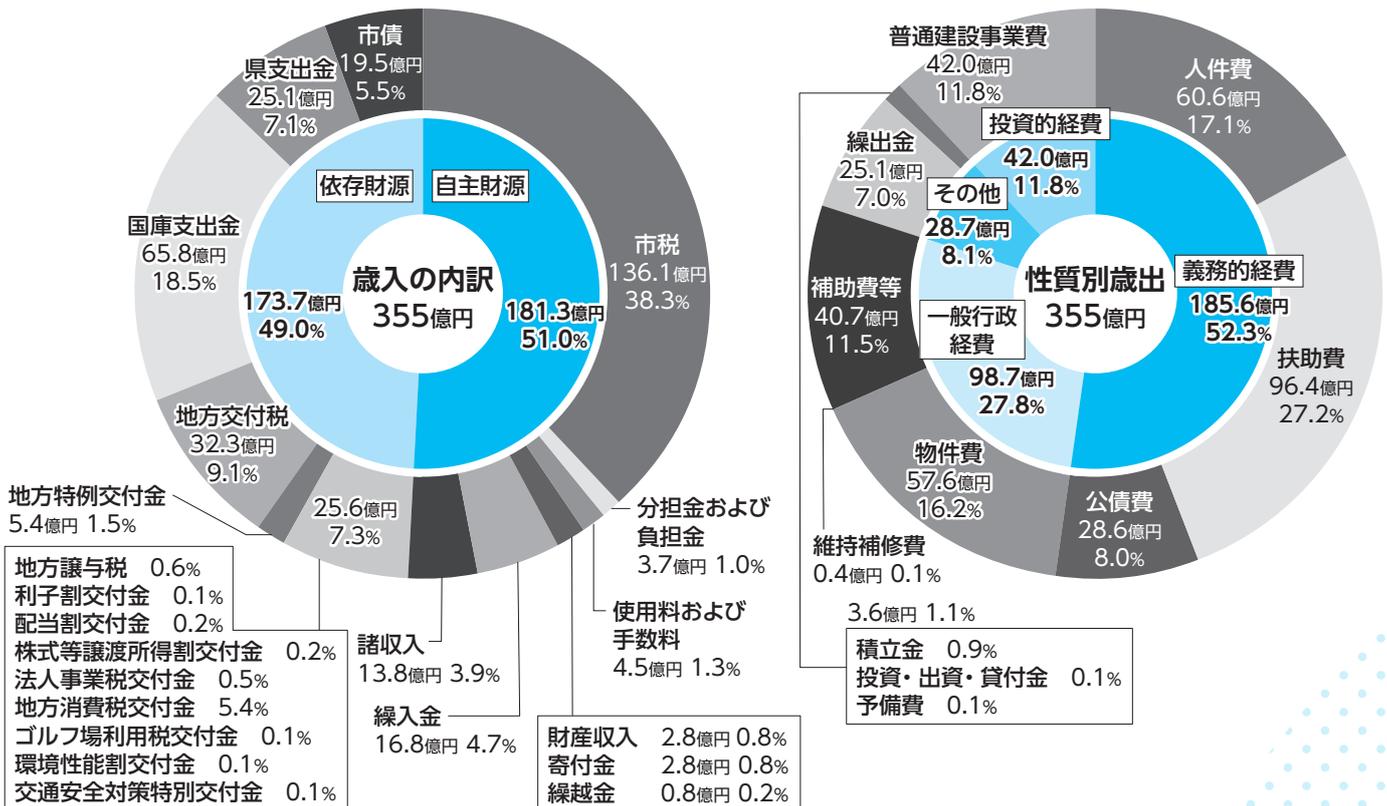
1. 安心して子育てができる環境と支援体制の整備
2. 守山の将来像の議論・検討 ～長期ビジョンの策定～
3. 企業の誘致・連携による地域の活性化
4. 「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ2025」開催に向けた着実な準備

4つの重点取組事項の他、令和6年度一般会計当初予算は市長が掲げる「4本柱」に基づく施策で編成された過去最大の当初予算となります。

### 4本柱

1. 子育てするなら守山!
2. 住むなら守山!
3. 働くなら守山!
4. 市民が主役の守山!

### 歳入歳出の内訳(一般会計)





# 主な事業

## 柱1 子育てするなら守山！

### ●待機児童対策

- 【新規】令和6年4月に新たに保育園を2園開園  
よしみ乳児保育園(定員55人)・フェリーチェ今宿保育園(定員19人)
- 【拡充】保育士定着化・確保事業 **1億8,554万円**  
低年齢児保育事業(国基準以上の職員配置)、もりやま手当(保育士へ市独自の手当支給)等
- 【新規】事業所内保育所を拡充する事業者支援 **150万円(75万円×2カ所)**



### ●不登校対策

- 【新規】校内教育支援センター(SSR)の設置 **441万円**  
児童・生徒が安心して居られる「居場所」を確保⇒モデル校3校(教員配置等)
- 【新規】フリースクール等利用児童生徒支援補助金・県実態調査に対する協力金 **240万円**

### ●子育て環境の充実

- 【新規】公立保育園等での給食主食提供の開始 **473万円**
- 【拡充】園の安全対策(防犯カメラの設置、フェンスのかさ上げ等) **3,069万円**

### ●子育て支援の充実

- 【新規】高校生世代(満18歳到達の年度末まで)の子どもの通院、入院に係る医療費助成
- 【拡充】令和6年10月分からの児童手当  
高校生年代までの拡充、所得制限の撤廃、第3子以降の手当月額3万円

## 柱2 住むなら守山！

### ●高齢者福祉の充実

- 【拡充】地域包括支援センター運営業務 **1億2,738万円**  
各圏域センターに認知症地域支援推進員・事務員を増員配置(計6名)
- 【新規】介護予防支援事業インセンティブ交付金 **738万円**  
介護予防支援に積極的に取り組む居宅介護支援事業所に対し交付。

### ●障害者福祉の充実

- 【拡充】障害者入所施設およびグループホーム職員就職支援事業補助金 **75万円**  
福祉事業所の職員不足解消のため、新たにグループホームに就職する方も対象とする。
- 【新規】計画相談員就職支援事業補助金 **45万円**  
相談支援専門員によるサービス等利用計画の作成を促進するため、計画相談支援事業所に対し交付。

### ●地域防災力の強化

- 【新規】地域防災計画の見直し(検証+改定) **480万円**
- 【拡充】防災施設・設備整備費補助金の交付(自治会への支援) **650万円**

## 柱3 働くなら守山！

### ●守山の将来像検討

- 【新規】守山市長期ビジョン2035策定業務 **660万円**  
10年先の守山の将来像や方向性を描く長期ビジョンを、将来人口の詳細予測を行い、策定。

# 定例月会議報告

## ●企業誘致・連携

- **【継続】** 笠原産業用地造成事業(土地開発公社事業)

新たな企業の誘致や既存企業の市外移転防止等の観点から、笠原産業用地の造成を進める。

- **【新規】** 実証実験プロジェクト事業補助金 **500万円**

起業家や企業等による、守山市をフィールドとした実証実験のうち、地域や社会の課題解決や市民サービスの向上につながるものを支援。

## ●市内産業への支援

- **【新規】** 空き店舗等活用事業補助金 **300万円**

中心市街地の空き店舗等の入居を促進し、賑わい創出に併せ、市内に出店する事業者を支援。

- **【新規】** 人材確保支援事業費補助金 **400万円**

安定的な雇用の確保を促進し、市内経済の推進を図るため、求人サイト掲載費等を補助。

## 柱4 市民が主役の守山！

### ●わたSHIGA輝く国スポ・障スポ

- **【新規】** リハーサル大会運営費 **8,600万円**

- **【新規】** 国スポ・障スポ大会施設整備事業費 **1億8,918万円**

市民体育館大アリーナ床張替改修工事・LED照明改修工事など

### ●環境学習都市への取り組み

- **【拡充】** 家庭・中小企業等における再エネ・省エネの促進 **3,500万円**

- **【拡充】** 自治会における脱炭素の取り組み促進(「わ」報償メニューの拡充)

### ●自治会活動支援

- **【拡充】** 「わ」で輝く自治会応援報償事業 **2,000万円**(自治会の取り組み支援)

- **【拡充】** 学区まちづくり活動交付金(プロジェクト数割分) **140万円**(学区の活動支援)

## 令和5年度 一般会計補正予算

### ●低所得者支援および定額減税補足給付金事業費の補正 **2億8,030万円**

国の物価高騰対策として、住民税均等割のみ課税の世帯に対して1世帯あたり10万円を給付。さらに、住民税非課税世帯および住民税均等割のみ課税世帯で扶養している18歳以下の子どもに1人あたり5万円を加算して給付するもの。

### ●電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金の増額補正 **4,376万9,000円**

民間保育園への給食物資支援、児童クラブへの物価高騰支援。

## 条例案

### ●守山市教育支援センターの設置および管理に関する条例案

子どもや家庭が抱える不登校等、教育上の課題解決に向けた支援を充実するため、教育研究所の教育相談・教育支援機能を強化し、不登校支援の拠点として「守山市教育支援センター」(住所：勝部三丁目9番1号)を新たに設置するもの。

### ●守山市こども家庭センターの設置および管理に関する条例案

児童福祉法の規定に基づき、すべての妊産婦、子育て世帯、子どもへ一体的に相談支援を行う機能を有する「守山市こども家庭センター」を新たに市役所内に設置するもの。

# 常任委員会報告

## 総務常任委員会

### 委員会協議会

### DXの進捗状況について

#### 【市民のDX】

すべての手続きを  
スマホで完結!

#### ●行政手続きのオンライン化

##### 【新規】オンライン申請システム導入 令和6年5月～

市役所窓口に行かなくてもできる申請手続きを広げる。自治会関係の申請も順次進める。市民アンケート回答者には、デジタルギフト(100円)をプレゼント。

##### 【新規】守山市公式LINE導入 令和6年10月～

#### ●公共施設予約システム

キャッシュレス決済導入 令和6年10月～  
学校開放事業にも利用可能に。

#### ●デジタル化を進めるためのサポート

#### ●スマホ体験講座

#### ●市民向けインターネット環境整備

公民館利用者向けポケットWi-Fi・貸し出しパソコン

##### 【新規】デジタルよろず相談所 令和6年度～

地区会館での相談支援体制に加え、ICT政策課に「デジタルよろず相談所」を設け、技術的・高度な相談にも対応する。

#### 【行政のDX】

#### ●自治体情報システムの標準化 令和7年度

国指定の20業務を自治体情報システムから政府仕様システムへ移行を進める。

#### ●情報セキュリティ対策の徹底

#### 【まちのDX】

#### ●くるとバスのキャッシュレス決済、乗降システムシステム検索機能の導入 令和6年～

## 文教福祉常任委員会

### 国民健康保険税条例の改正

県内の保険料統一まで安定的な国保運営を行うため、国民健康保険税率が引上げられる。

		現行	改正後	参考(標準保険料率)
医療保険分	所得割	6.20%	6.57%	6.57%
	均等割	25,500円/人	29,086円/人	30,340円/人
	平等割	18,700円/世帯	20,670円/世帯	21,356円/世帯
後期高齢者 支援金分	所得割	2.50%	2.70%	2.70%
	均等割	11,100円/人	12,193円/人	12,193円/人
	平等割	8,000円/世帯	8,583円/世帯	8,583円/世帯
介護納付金分	所得割	2.30%	2.35%	2.35%
	均等割	12,200円/人	12,720円/人	12,720円/人
	平等割	6,100円/世帯	6,330円/世帯	6,330円/世帯

### 地域子育て支援拠点施設 令和7年オープン 530万円

JR守山駅周辺商業施設内に子育て支援拠点施設を整備し、子育て世帯の相互交流や相談支援を通して育児の孤立や保護者等の負担感を解消するとともに、子育て世帯の多様な活躍推進を図る。

## 環境生活都市経済常任委員会

### 【新規】地域おこし協力隊の導入 920万円

まちづくりに意欲を持った地域おこし協力隊員を募集し、新しい発想、新しい風を取り入れることで、守山市の活性化や課題解決に取り組むもの。

議員からの  
意見

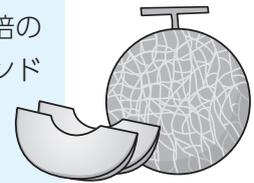
守山市に定着してもらえよう  
多方面のフォローが必要。

#### 協力隊員1名(まちづくり推進)

中心市街地エリアを中心に、にぎわいを創出、起業家や企業との連携による地域経済活性化、関係人口の創出等に取り組む。

#### 協力隊員1名(モリヤマメロンサポート)

「モリヤマメロン部会」のもとで、栽培の補助、技術習得しながら、地域ブランド力の強化に取り組む。



### 個別避難計画の作成 21万円

災害時に自ら避難することが困難な避難行動要支援者の状況把握と、要支援者の避難経路や避難先をあらかじめ決定し、避難の実行性を高めるため、個別避難計画の作成を進める。

#### 【福祉】 平常時の見守り

避難行動要支援者名簿を活用

自治会による  
見守り支えあい活動

既存の情報を活用  
情報を定期的に更新

自治会役員や民生委員による  
地域の絆づくり

↓  
今後も継続して実施



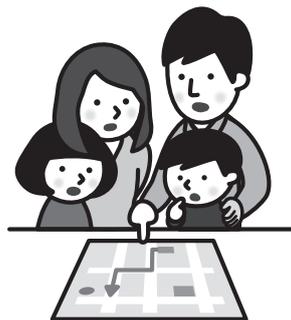
#### 【防災】 災害時の支援

新たに作成する個別避難計画

個別の基礎情報や  
支援内容のとりまとめ

- ・市と地域の福祉専門職とが連携
- ・本人と自治会等の協力による作成など

↓  
優先度に応じて順次作成



議員からの  
意見

- ・福祉や自治会等関係機関と連携し、スピード感をもって進めるべき。
- ・木造住宅の無料耐震診断や補助金の活用のPRを。

## まちづくり対策特別委員会

### JR守山駅東口のあり方検討について

JR守山駅東口が目指すまちの将来像 **【コンセプト】人が集まりつながる 憩いとにぎわいのあるまち**

**ビジョン 1** 落ち着きとにぎわいが共存するまちづくり

**ビジョン 2** 働く場・働く人を応援するまちづくり

**ビジョン 3** 子どもから大人まで多世代が集まりつながるまちづくり

**ビジョン 4** 安全で利用しやすい交通環境の実現によるまちづくり

**ビジョン 5** 快適な東西移動とアクセス性が高いまちづくり

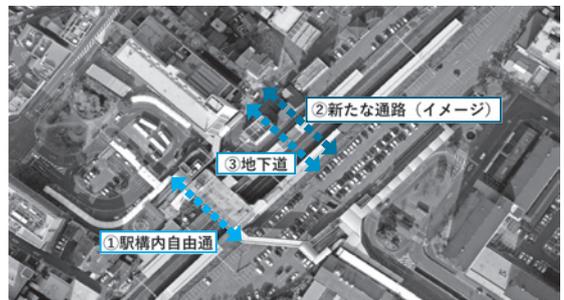
#### 導入機能の検討

上記コンセプト・ビジョン、民間事業者7社のヒアリングを踏まえ、5項目(導入機能)に整理した。

**①複合商業機能 ②ワークプレイス機能 ③広場(憩い・交流)機能 ④交通結節機能 ⑤東西アクセス機能**

#### ⇒ 東西アクセス機能のうち、自転車・歩行者動線について

東西移動の強化を図る方策としては、①駅構内自由通路の拡張、②新たな通路の整備、③地下道の改修が考えられるが、これらすべてを実施するのではなく、それぞれのメリット・デメリット、周辺環境への影響、費用対効果などを比較したうえで、最適な方策を検討する。



**議員からの意見**

- ・ 駅構内が混雑しないよう通路幅の検討が必要。
- ・ 国費などの財源を活用し、将来にわたって市民が利用しやすい駅前整備を。

### JR守山駅西口渋滞対策について

JR守山駅西口広場(ロータリー含む)に対する市民アンケート

〈調査期間〉令和5年9月15日から9月30日まで

〈対象者〉守山市民 2,000人、駅利用者等 2,100人

〈回答者数〉1,205件(紙面アンケート：532件、WEBアンケート：673件)

〈アンケート結果のまとめ〉

- ・ 現在のJR守山駅西口全体には、ほぼ半数の市民が満足している。
- ・ 西口広場のうち、市営駐車場や車両乗降場等の自家用車利用における満足度が低く、自家用車の利便性の向上が期待されている。
- ・ 西口広場から減らしても良い機能は「緑地公園」「待ち合わせ広場」の回答が多く、別の機能に転換しても良いと考えられている。

**議員からの意見**

- ・ 緑地公園部分を削って、車両入口の幅を増やしても良いのではないかと。
- ・ 民間駐車場の活用により、市営駐車場は廃止しても良いのではないかと。
- ・ 緑地や広場部分は残してほしい。

## 子育て支援対策特別委員会

### 待機児童対策について

#### ●今後の整備方針について

令和6年度は4月開園の2園に加え、待機児童が多い0歳から2歳を対象とした乳児保育園(定員50人程度)と、3歳以降の保育を考慮して0歳から5歳を対象とした保育園(定員90人程度)を整備する。しかし、令和6年度においても待機児童が発生することから、さらなる受け皿整備として令和7年度、8年度の開園に向け取り組んで行く。

#### ●対策内容

開園予定と定員数の増加		
園	定員数	開園予定
小規模保育園A(関西みらい銀行跡地)	19人	令和7年7月
小規模保育園B*	19人*	令和7年4月
保育園A	90人程度	令和8年4月
保育園B(JAレーク滋賀 河西支店跡地)	50人程度	令和8年4月
事業所内保育所の定員増(2施設)	18人	令和7年4月
増加人数	196人程度	

\*保育士確保等のソフト対策の状況および人口推計など参考に今後検討



## 議会改革・広報広聴特別委員会

### 守山市議会の今後2年間の取り組み課題について

#### ●政策立案能力・調査能力を強化していく

- ・議員視察の発展的な活用
- ・議員間討議の時間確保

#### ●大学等と連携した法制度などの専門知見の相談体制の整備

- ・アドバイザー制度の導入検討
- ・議員共同研究の推進

#### ●情報公開と市民参加の推進

- ・市民と双方向で公聴できる環境をさらに推進
- ・各委員会のライブ中継の拡大

### 守山市議会紹介動画の作成について

令和2年度に作成した「守山市議会紹介動画」は、改選前の議員の出演や旧庁舎で撮影をしていたことから、令和5年度に新たに作成することとし、議会の広報活動として、より分かりやすく、親しみやすい動画を作成する事を決めた。

この紹介動画は、市内小学校6年生の議会学習会でも活用するとともに、守山市議会のホームページにも掲載しています。ぜひ、ご覧ください。



## 総務常任委員会 2月6日～7日

### 愛知県 豊田市 職員の人材育成および業務改善について

豊田市では、従来の職員採用試験以外に、自己アピール採用や社会人採用など、職員の採用方法が多様化されていた。さらに、住民とのパートナーシップ研修やトヨタ自動車株式会社への職員派遣など特色のある人材育成施策が行われていた。また、職員による「改善提案制度」は約50年続く継続的な取り組みであり、約9割の職員が参加し、優秀な提案には市長表彰をされ、職員の業務改善意識の向上が図られていた。本市の人材育成や業務改善に係る取り組みの参考としたい。



### 三重県 桑名市 公共施設への再生可能エネルギー導入事業(PPA事業)について

桑名市は、再生可能エネルギーの地産地消などの環境施策を推進する中、令和3年3月に桑名市ゼロカーボンシティを宣言された。また、公共施設の屋根に太陽光発電設備を民間事業者が設置し、施設側(桑名市)は設備で発電した電力を使用し、電気代として事業者に支払うとしたPPA事業を先進的に進められている。当事業は、国の補助金の活用、民間のアイデアと企業力も必要であり、本市の公共施設の再生可能エネルギー導入に向けて参考としたい。



## 文教福祉常任委員会 1月30日～31日

### 愛知県 春日井市 登校支援室について

春日井市は、不登校対策の先駆けとして、不登校傾向にある生徒が学校の中に安心して過ごせる居心地の良い場所として「登校支援室」を運営されている。教員ではない、地域の大人が担う支援員が部屋の雰囲気を作り、生徒に寄り添うことから、支援員の選任も重要視されていた。生徒から「この部屋なら来ても良い」等の声もあり、支援室が居場所となり、登校につながったケースも伺った。本市においても不登校対策は課題であり、子ども達の選択肢を増やす環境を作ることが必要だと感じた。



### 福井県 越前市 小学校プールの集約事業について

越前市は、老朽化した学校プールの更新を見送り、公営の室内プールの改修に合わせて、市内小学校の水泳授業を徐々に公営プールに変更するなど、集約が進められている。効果として、児童個々の泳力に合わせた指導が出来る、気候の影響を受けずに授業が出来る、教員の負担軽減、学校プールの維持管理費用の縮減があげられていた。しかし、学校からプールまでの移動に時間を要する等の課題もある。本市においても小学校プールの集約化を検討していることから、越前市の取り組みを参考としたい。併せて、今後の水泳授業のあり方も検討していく必要があると感じた。



## 環境生活都市経済常任委員会 1月16日～17日

### 長野県 飯田市 **カーボンニュートラル実現に向けた取り組みについて**

飯田市は、市民・企業・行政が協働で取り組む「環境モデル都市」である。ゼロカーボンシティ宣言後も環境省から脱炭素先行地域に選定され、蓄電池の新規設置や適合屋根に太陽光発電を設置するなど、積極的に推進されていた。さらに、地域マイクログリッド構想を掲げ、中部電力株式会社と連携してメガソーラーによる大規模発電設備を整備し、停電時における社会インフラの維持と防災力の向上が図られていた。本市のカーボンニュートラル施策の参考としたい。



### 三重県 伊賀市 **DMG森精機との連携協定について**

伊賀市とDMG森精機は、平成29年に「包括的連携に関する協定」を締結し、無人駅である新堂駅前に行政機能、図書館、銀行を併設した複合施設の建設など、駅周辺の活性化や賑わい創出に企業が主体的に取り組むほか、耕作放棄地を取得し、ワイン用葡萄の栽培やワイナリー建設を計画する中で、人材育成にも尽力されていた。本市においても、誘致企業との連携は必要であるが、その前提として、市民への丁寧な対応が求められている。



## まちづくり対策特別委員会 1月25日～26日

### 岐阜県 多治見市 **多治見駅南地区市街地再開発事業について**

多治見市では、多治見駅南北を一体に捉え、コンパクトシティの顔として賑わいの創出を推進され、再開発協議会設立より10年でマンション、ホテル、駐車場、商業施設等が整備された。また、駅前ロータリーを拡張され、一般車両、バス、タクシーがスムーズに流れていた。さらに、駅とホテル等を結ぶペDESTリアンデッキや駅舎南北自由通路を活用してイベントの拡散効果も期待されている。今回の整備事例も参考に、本市のJR守山駅東口・西口のあり方について当委員会を中心に議論を進めていく。



### 愛知県 知多市 **名鉄朝倉駅周辺整備事業について**

知多市は、朝倉駅前の混雑解消整備、市役所新庁舎整備、商業施設整備を一体的に進められ、今回は朝倉駅前ロータリーを視察した。整備前は、公共車両と一般車両がロータリーを共有し渋滞を招いていたが、バス・タクシーと一般車両のロータリーを分けることにより、渋滞が緩和されていた。本市のJR守山駅西口渋滞対策においては、知多市のような広い土地がなく、同様の整備は難しいが、広い乗降スペースの確保やバリアフリー化の取り組みなどは、注目する点であった。



令和6年 守山市議会  
3月定例会会議 質疑・質問一覧

# 市政を問う

令和6年  
3月6日～8日

**代表質問** 代表質問は、総括方式で答弁者は市長です。

掲載頁	会 派	質問者	掲載頁	会 派	質問者
P12	守政会	新野 富美夫	P15	公明党	田中 均
P14	日本共産党議員団	藤原 浩美	P16	参政党	北野 裕也
P15	日本維新の会	二上 勝友			

**個人質問** 個人質問の順番は、発言通告書が提出された順番です。【 】内は、答弁者です。

質問順番 (掲載頁)	質問者	質 問 事 項
1 (P16)	高田 正司 【一問一答方式】	1 くすの木通りの渋滞緩和策、古高南交差点の改良について【都市経済部長】
2 (P17)	松永 恵美子 【一問一答方式】	1 防災対策について【環境生活部理事・健康福祉部長】
3 (P17)	川本 佳子 【一問一答方式】	1 令和6年度の国民健康保険税と今後の在り方について【健康福祉部長】 2 市内巡回バス・コミュニティバス運行について【市長】 3 PTAの在り方と負担軽減について【教育長】
4 (P18)	小牧 一美 【一問一答方式】	1 安心できる災害への備えについて【市長・環境生活部理事】 2 駅東口再開発計画について【市長】 3 子どもの「戸惑い」に寄り添った支援について【教育長・子ども家庭部長】 4 誰もが利用しやすい市庁舎にするために【総務部長】
5 (P18)	上田 佐和 【分割方式】	1 子育て支援拠点の整備について【子ども家庭部長】 2 待機児童対策について【子ども家庭部長】 3 防災対策について【環境生活部理事】 4 守山小学校での不祥事に関する再発防止対策について【教育長】 5 社会的養護の必要な子どもについて【子ども家庭部長】
6 (P19)	川本 航平 【分割方式】	1 多様な人材を採用する手法について【市長・総務部長】 2 民生委員活動におけるタブレット活用の実証実験について【健康福祉部長】
7 (P19)	筈井 昌彦 【一問一答方式】	1 守山市の文化財について【市長・教育長】
8 (P20)	渡邊 邦男 【一問一答方式】	1 市民交流ゾーンのあり方【市長】
9 (P20)	榊本 花菜恵 【一問一答方式】	1 ペットに関する課題への対応【環境生活部長・環境生活部理事】
10 (P21)	今江 恒夫 【一問一答方式】	1 介護支援専門員の確保対策について【健康福祉部理事】 2 地域の状況にあった地域包括支援センターの体制強化について【健康福祉部理事】 3 市内公立小中学校における教職員の職場環境の改善について【教育長】
11 (P21)	北野 裕也 【一問一答方式】	1 守山市の教科書選択について【市長・教育長】 2 令和6年能登半島地震を受けて守山市の防災対策について【市長・環境生活部長・環境生活部理事・都市経済部長】



## 守政会



(左より)田中 尚仁、西村 弘樹、渡邊 邦男、筈井 昌彦、新野 富美夫、高田 正司、森 貴尉、松永 恵美子、今江 恒夫

質問者 >>> <sup>しんの</sup><sup>ふみお</sup> **新野 富美夫**

### 財政規律の堅持について

**問** 令和6年度一般会計当初予算は、過去最高の355億円。まずは予算が膨れていかないよう全体事業の見直し、財政規律の堅持、さらに財源確保対策も必要だが、見解と見通しを伺う。

**答** 新庁舎移行によるICT活用をはじめDXの推進による働き方改革・業務効率化を図り、効果や優先度の低い事業は見直していきます。また、市有財産の有効活用や企業誘致で財源確保に取り組みます。

### 待機児童対策について

**問** 昨年度同様の待機児童数と聞くと、新規の民設民営の公募に対しては、市の積極的関与が必要。また、保育士確保と定着化に向けて、対策の強化が必要だが見解を伺う。

**答** 事業者の問い合わせには、必要な情報提供など丁寧な対応をします。また、民間園で働く保育士に直接「もりやま手当」として最大で年額20万円を上乗せ支給します。

### 不登校対策について

**問** 不安や悩みを抱える不登校児童生徒のそれぞれに寄り添った支援をしていくことが重要だが見解を伺う。

**答** 学校内支援として、3校をモデル校として校内教育支援センターを設置し、居場所の充実や一人ひとりのニーズに合わせた支援を行います。また、学校外支援として、新たに教育支援センターを設置し、相談機能を強化します。

### 守山駅周辺整備について

**問** 株式会社村田製作所の建設工事が始まり、今後、東口再整備基本計画策定において、線路をまたぐ東西移動の手法が重要となるが見解を伺う。

**答** 東西移動の改善を求める意見が多く、まちづくりの観点からも重要ですが、整備には多額の費用が必要となるため、国の補助金の活用など計画策定の中で整理していきます。

### 笠原産業用地造成事業について

**問** 開発計画については、来年度から基本設計、詳細設計へと進められるが、上下水道整備などの工業インフラ、道路などの交通インフラをどのように進めていくのか。

**答** 進出予定企業や各関係機関との協議、調整などにスピード感を持って対応します。また、交通量調査や企業従業員数等も踏まえ、道路幅員の対策など住民の意見も伺う中で、対応していきます。

## 地域防災力の強化について

**問** 能登半島地震の発生を受け、市の顕在化した課題を踏まえ、地域防災計画の検証・見直しを行うとしているが、スケジュールを含めどのように考えているのか。

**答** 液状化現象等による上下水道の使用不能、避難所の対応、物資等の供給体制などさまざまな課題を洗い出し、現地派遣職員の知見を集め見直し等を行います。さらに、防災の専門家を交えた守山市防災会議を複数回開催し、令和7年6月を目途に見直し・改定を行います。

## モーターカーの活用について

**問** モーターカーは交通手段のない方には、貴重な移動手段であり、特に、直接診療所まで行けることを願う声があるが、利便性の向上に向けた制度改善をされるのか。

**答** 路線バスやタクシーなど地域公共交通を維持するためには、全体的なバランスが重要であることから、さまざまな観点で議論し方向性を決めていきます。

## 地域おこし協力隊について

**問** 中心市街地エリアのまちづくりの推進分野とモリヤマメロンの新規就農者の農業振興分野でそれぞれの隊員を募集されるが、関係団体との連携や定住継続のフォローについて見解を伺う。

**答** 隊員を孤立させないよう、まちづくり会社とモリヤマメロン部会員の皆様にフォローいただく予定であり、県や協力隊ネットワークとも連携していきます。

## 組織体制の強化について

**問** 職員全体が方向性を理解し、一人ひとりが目標に向かう力をつけることが大切である。市長の見解を伺う。

**答** 常日頃から直接職員に考えを伝えるとともに、ボトムアップで議論を進めるため、職員自らが課題意識を持つとともに、私の考える本市の課題と認識を共有してまいります。

## 環境学習都市への取り組みについて

**問** 第3次守山市環境基本計画では、市民や事業者に対し、省エネ・再エネを促進していくということだが、国からの補助メニューだけでなく、市の努力も必要。どのように取り組まれるのか。

**答** 市民・事業者に向けた市独自の補助制度を設け、対象設備等を拡充するとともに、使いやすい制度設計で実施します。併せて市民や事業者等の行動変容を促していきます。

## 自治体DXの推進について

**問** 新しく「デジタルよろず相談所」を設置し、自治会へのデジタル化を進められるが、自治会に寄り添う体制をどのようにしていくのか。

**答** これまでハード整備支援で71自治会中53自治会に活用いただきました。また、自治会事務の負担軽減、効率化や簡素化のための手続きの見直しを進めています。さらに、地区会館を「身近なデジタル相談所」として活用していただけるようサポートしていきます。

### その他の質問

- ・市政のかじ取り1年を振り返って
- ・子育て環境の充実 ・長期ビジョン策定 ・湖岸振興
- ・起業家の集まるまち守山
- ・わたSHIGA輝く国スポ・障スポ2025
- ・公園整備 ・高齢者福祉 ・地域経済活動の促進





## 日本共産党議員団



### 「守山市長期ビジョン2035」とまちづくりのあり方について

**問** 住民の福祉の向上を本旨とする地方自治体の役割を再認識するまちづくりが求められる。駅前に企業誘致、急激に田んぼをなくして工業団地、優良農地と地域を分断する新たな道路と道の駅整備、これほどの大規模開発をこんなに短期間で進める必要があるのかどうか。慎重に議論する必要がある。

**答** 市民アンケートやワークショップなど活発な議論を行ないます。審議会、議会とも議論する中で長期ビジョンをまとめます。環境への影響を抑えながら開発すべきところは開発を進めていきます。

### 環境施策について

**問** 地球温暖化対策は待ったなしの課題。脱炭素に向けた取り組みが必要である。ゴミの再資源化の促進、紙おむつのリサイクル、太陽光発電の普及など、CO<sub>2</sub>削減目標達成に、市民との協働、情報発信など、推進体制を明らかにして進める必要がある。

**答** これまで以上に市民の行動変容を促すべく、セミナー、環境学習、事業者の脱炭素化を促進、自治会「わ報償」の拡充も行います。家庭・事業所への太陽光発電の設置補助の拡充、公共施設への設置は経済側面を鑑み、進めていきます。環境審議会と共に進捗管理し、提言を行っていただきます。

### 学校の大規模化解消

**問** 学校生徒数が1000人を超える異常事態にどう対応するのか。子どものSOSも見過ごしかね

ない。教師の負担も増大している。分離新設を真剣に検討すべき。

**答** 学校施設長寿命化計画に基づき、適切な学校施設を整備し、一定の教育環境は確保しています。現段階では分離新設は検討していません。

### 保育施設整備について

**問** 新年度も相当数の待機児童が発生するとのこと。企業誘致による人口増加を見極めて、施設整備をすべき。新園は公立保育園として整備を。幼稚園給食は、外部搬入でなく給食施設の整備を求める。

**答** 国庫補助を活用し民間園を整備していきます。幼稚園給食導入については、温かい給食の提供可能な食缶方式での搬入を検討していきます。

### 高齢者福祉サービスについて

**問** 一人暮らしの高齢者が増加する中、高齢者が安心して暮らせる寄り添った支援が必要である。

**答** サービスが必要な人への利用を促進し、必要な支援を進めていきます。

### 地域経済対策について

**問** 市内経済を支える多くの中小零細業者への直接的な支援が少ないのではないか。

**答** 市内経済や物価高騰などを注視し、国や県の補助金等の情報を提供し、必要に応じて対策を講じていきます。

### 農業政策の支援充実

**問** 「豊かな田園都市守山」を守るためにも、農業が持続できるような支援と、農地保全と維持管理への支援をすべきである。

**答** 農村産業法による地域の活性化や農地利用の「地域計画」の策定の他、各種交付金を活用し農業経営を支援していきます。

#### その他の質問

- ・《国政課題》 原発、催事とカネの問題、経済対策、平和、人権としての性教育
- ・子育て支援
- ・市民サービスの充実



日本維新の会

公明党



質問者 >>> <sup>ふたかみ かつとも</sup> 二上 勝友



質問者 >>> <sup>たなか ひとし</sup> 田中 均

### 防災について

**問** 体育館の空調設備は、避難所としてだけではなく、学校活動にも必要ではないか。また、災害時に学校で利用できるマンホールトイレの整備、教員の災害対応、避難所運営能力について伺う。

**答** 空調は検討します。マンホールトイレは整備中であり、初動対応等は教員に改めて周知します。

### 子育て支援について

**問** 教育の経済的負担について、さらなる負担軽減につながる支援の拡充に努められたい。

**答** 今後も経済的支援はもとより、きめ細かな子育て環境の整備や子育て支援を行っていきます。

### 不登校対策について

**問** 学校および各支援組織の相互連携は出来ているのか。

**答** ケース会議を開催するなど連携を充実し、児童生徒や保護者に寄り添った支援を行います。

### 市民主体について

**問** 選挙における投票率の低さをどう考えているのか。

**答** 選挙管理委員会では、新たに期日前投票立会人の公募や商業施設への期日前投票所の設置などに取り組まれています。

**問** 期日前投票所の増設について、多くの人の生活導線である駅前に設置するのはどうか。

**答** スペースやセキュリティ、経費や立会人の問題を考慮しつつ場所も含め検討します。

### 待機児童対策について

**問** 4月から保育園が2園新規開園されるが、1・2歳児の申込者が多く昨年同数の待機児童の発生が見込まれる。今後の対策についての見解を伺う。

**答** 来年度においてもでき得る対策を進めます。令和7年度開園に向けた小規模保育所の整備は、来年度の待機児童数、保育士確保・定着化による受け入れ数の増加状況や将来的な児童数の推計等の情報を分析し慎重に判断します。

### 放課後児童クラブについて

**問** 児童クラブは18箇所あるも希望通り入れない。また、夏休みの季節通所では4年生が入れない状況である。今後の対策についての見解を伺う。

**答** 来年度は河西小学校区を整備し、その他の学区は利用ニーズや児童数の推計を分析し、計画的に整備します。夏休みなどの長期休業時は小学校の空き教室を利用し一時的に受け入れ数を拡大していますが、放課後クラブ支援員の確保が課題です。運営費の増額による支援員の処遇改善を図ります。

### 「守山の将来のまちづくりに向けた検討」について

**問** JR守山駅西口周辺のこれからのまちづくりについての見解を伺う。

**答** JR守山駅西口ロータリーおよびその周辺においての雨天時の朝夕通勤通学時間帯での交通渋滞対策を検討しています。民間のまちづくりとしては、平和堂守山店の建て替えなど共創社会の実現の拠点となる施設の整備等が進められています。



## 参政党

## 代表質問



質問者 >>> **北野 裕也** きたの ひろや

### 令和7年に第二次世界大戦後80周年を迎えるにあたっての戦後教育の総括について

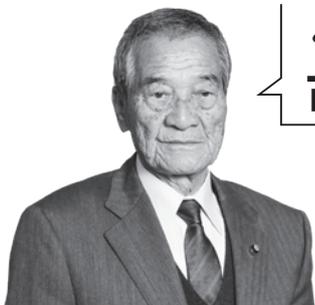
**問** 令和7年は、戦後80年の節目の年。80年間の教育と人づくりは本当に良かったのかを考える必要がある。教育勅語で示されている戦前の日本

人の道徳観には、今日でも通用するような内容があり、そのことは国会でも述べられている(文科省初等中等教育局答弁)。守山市は歴史的経緯に影響され、道徳教育そのものを忌避する状況か。

**答** 現在は全学年で週一時間「特別の教科 道徳」が位置付けられています。加えて、学校における道徳教育は、学校の教育活動全体を通じて行っており「道徳教育そのものを忌避する状況」にはありません。

#### 『戦前の日本人の道徳観』

- あなたを生み育ててくださった両親に、「お父さんお母さん、ありがとうございます」と、感謝しましょう。
- 兄弟のいる人は、「一纏めにしっかりやろうよ」と、仲良く励ましましょう。
- 縁あって結ばれた夫婦は、「二人で助けあっていこう」と、いつまでも協力しあいましょう。
- 学校などで交わりをもつ友達とは、「お互い、わかってるよね」と、信じあえるようになりましょう。
- もし間違ったことを言ったり行った時は、すぐ「ごめんなさい、よく考えてみます」と自ら反省して、謙虚にやりなおしましょう。
- どんなことでも自分ひとりではできないのですから、いつも思いやりの心をもって「みんなにやさしくします」と、博愛の輪を広げましょう。
- 誰でも自分の能力と人格を高めるために学業や鍛錬をするのですから、「進んで勉強し努力します」という意気込みで、知徳を磨きましょう。
- 一人前の実力を養ったら、それを活かせる職業に就き、「喜んでお手伝いします」という気持ちで公＝世のため人のため働きましょう。
- ふだんは国家の秩序を保つために必要な憲法や法律を尊重し、「約束は必ず守ります」と心に誓って、ルールに従いましょう。
- もし国家の平和と国民の安全が危機に陥るような非常事態に直面したら、愛する祖国や同胞を守るために、それぞれの立場で「勇気を出してがんばります」と覚悟を決め、力を尽くしましょう。



守政会 **高田 正司** (たかだ まさじ)

### くすの木通りの渋滞緩和対策、古高南交差点の改良について



北向きの直進車が4,300台、右折車が619台との結果を得たところです。また、信号が赤に変わった後の車列の長さを表します滞留長については、平日が最大500m、休日は同様に250mとの結果を得ており、守山方面への車列が長いことを確認しています。

**問** くすの木通りにおいて、信号機のある交差点で右折レーンが無い交差点は何ヶ所あるのか。

**答** 信号機の交差点は12ヶ所あり、右折レーンの無い箇所は古高南交差点のみです。

**問** 古高南交差点の改良を行うには用地取得が必須とのこ

と、地権者は何件あるのか。

**答** 宅地が3筆、農地が1筆です。

**問** 引き続き用地交渉を行っていくとのことだが、用地取得に協力を得ることが出来れば、交差点改良工事に何の支障もないと考えるが都市経済部長の見解を伺う。

**答** 用地取得に協力を得ることができれば右折レーンの改良工事に取り組んでいきます。





## 防災対策について



守政会  
松永 恵美子 (まつなが えみこ)

**問** 災害時に備えた地域の中で  
の名簿作成や、定期的な更  
新が必要。作成と管理について伺う。

**答** 自ら避難することが困難な  
人を対象に「避難行動要  
支援者名簿」を作成し、年2回更新  
しています。「全員の名簿」と「同意  
者の名簿」があり、「全員の名簿」は  
災害時等に迅速に対応するため、  
市役所や地区会館、北消防署、守  
山市社会福祉協議会で保管し、「同  
意者の名簿」は民生委員・児童委  
員や自治会に提供しています。

**問** 個別避難計画の作成につ  
いて伺う。

**答** これから作成します。まず  
は、災害時に自ら避難する

ことが困難な方で、同意が得られ  
る方を対象に、リスクの高い方か  
ら先行的に作成件数の拡大に努め  
ます。

**問** 福祉避難所の指定状況と今  
後の見解について伺う。ま  
た、医療行為の必要な方、認知症  
ケアの必要な方、妊産婦等、状態  
による住みわけを行い専門職支援  
を導入していく体制も必要と考える  
が、見解を伺う。

**答** 現在市内の9施設と協定を  
締結しています。引き続き、  
福祉避難所の指定に向けて取り組  
みます。また、意見を聞きながら  
状態に応じた部屋の住みわけを行  
うなど検討します。

**問** 避難所生活でもプライバ  
シーやメンタル面等、女性  
の視点も十分に反映されるべきと  
考える。災害対応部署の女性職員  
の配置の有無と見解を伺う。

**答** 現在災害対応部署に女性職  
員の配置はありませんが、  
防災会議に女性委員を登用し、女  
性の視点に基づく意見等を踏まえ、  
計画やマニュアルの見直しに取り  
組んでいきます。



## 国民健康保険税の負担は増えるばかり 大切な税金は市民の命と暮らしを優先に



日本共産党議員団  
川本 佳子 (かわもと よしこ)

令和6年度の国民健康保険税  
と今後の在り方について

**問** 国保税の県内統一は、国保  
加入者に一層の負担を押し  
付けることになる。保険税が払え  
ない人が増えるのではないか。

**答** 保険税が大幅増にならない  
ように県に申し入れました。  
税率引き上げで滞納者が増える可  
能性は懸念しています。丁寧に説  
明しご理解を頂く中で進めます。

市内巡回バス運行について

**問** 4月から、路線バスの減便  
が決まっている。既に既存  
路線バスの縮小は進んでおり、利  
用者は立ちどころに困る。空白地  
域・不便地域だけでも、コミバス

を走らせて市民の願いにこたえて  
ほしい。

**答** 地域交通を取り巻く厳しい  
状況は続いていくことが予  
想されます。地域の交通需要に適  
した移動手段の確保のため地域住  
民や行政、交通事業者はそれぞれ  
何ができるか地域全体で危機感  
を持って、地域公共交通を支えてい  
くことが肝要です。

PTAの在り方と負担軽減につ  
いて

**問** 「PTA非会員の子どもを登  
校班に参加させない」との  
報道があった。保護者のPTA加  
入・非加入によって、子どもたち  
を分け隔ててはならないと思う

が、教育委員会の見解を伺う。

**答** PTAでは、集団登校につい  
ても、非加入世帯の子ども  
を含むすべての子どもの安全に配  
慮した運用を考えられているとこ  
ろです。すべての子どもたちの健  
全な成長を目的とする活動を展開  
できるよう、引き続き支援してい  
きます。

※二次元コードから各質疑応答時の映像がご覧になれます



日本共産党議員団  
小牧 一美(こまき かずみ)

## 守山駅東口に、もう1社の企業を本当に誘致するのか。



**問** 守山市地域防災計画を見直す時、避難所運営の見直し、HPも見直しを。避難行動要支援者「個別避難計画」早急に策定を。安定ヨウ素剤の小中学校配備のマニュアル作成を。ヨウ素剤の事前配布はできないか。

**答** 日ごろからの災害の備えの重要性を痛感しています。必要な情報を分かりやすくHPに掲載します。個別避難計画は速やかに作成を進めます。安定ヨウ素剤の事前配布は考えていません。

**問** 避難所となる体育館にエアコン設置を国が推奨している。守山市でも早急に整備を。

**答** 慎重な判断が必要と考えています。

**問** 株式会社村田製作所の建設が始まる。東口の駅前にさらにもう一つの企業誘致は必要か。西口の渋滞対策は喫緊の課題。笠原工業団地の整備を強力に進めている時、同時並行で東口再整備計画を進める必要があるのか。

**答** 今後の守山市にとって重要な事業。機を逸することなく進めていきます。

**問** 支援が必要な生徒数、学級数、不登校児・生徒数も5年で増えている。教室に居づらくなるシグナルを見逃さず対応する事が必要。子どものSOSをどう解決するのか。

**答** 学級づくり研修や生徒指導など実践的な研修を設け、教員同士の学び合いも行われています。教員の資質向上を図ります。国・県に教員確保を要望しています。

**問** 市役所の案内表示が分かりづらい。来庁者に分かりやすく改善すべき。チラシやポスター掲示スペースを確保すべき。

**答** 来年度の組織改編に向け、案内を改良してまいります。



無所属  
上田 佐和(うえだ さわ)

## 多様な子育て支援情報の見える化と誰もが安心して子育てできる環境を



子育て支援拠点の整備に合わせて情報の見える化と子育てサークルの応援を

**問** 子育て支援情報を見る化はできないか。

**答** 昨年度から開催の「子育て応援フォーラム」において、地域全体で子育てしていくことの重要性を感じました。新たな子育て支援拠点においては、子育て支援の情報を分かりやすく提供でき

る仕組みを検討します。

### 防災対策について

**問** 県内未策定は本市合わせ3市のみの「個別避難計画」をどのような優先順位で進めていくか。

**答** 重症心身障害児・者や75歳以上の独居世帯から市が直接関わり、作成件数の拡大に努めます。

### 守山小学校不祥事案・再発防止について

**問** 間違った考え方によって報告が遅れ二次被害を起した事について、再発防止の観点からマニュアル化は考えているか。

**答** 今回の事案はマニュアル以前の問題であり、私の判断

の誤りで深く反省しています。マニュアルに代わる基準によって対応しますので、ご理解をお願いします。

### 社会的養護が必要な子どもについて

**問** 子どもの心身状況により安全を確保する必要があると判断した場合、一時保護以外にショートステイや里親の活用は考えているか。

**答** ショートステイ・里親制度は有効な手段の一つだと認識し、行政の手が行き届かない部分については民間団体等の力を借りつつ子どもの心のより所となる居場所確保に努めていきます。



## 多様な人材を採用する手法について



無所属

**川本 航平** (かわもと こうへい)

**問** 新年度から企業連携のワンストップ窓口をつくることには賛成だが、私が懸念しているのは人材の問題。いわゆる「行政職員らしくない」職員を増やしていく必要がある。そのための採用手法や市長自身の情報発信について、見解を伺う。

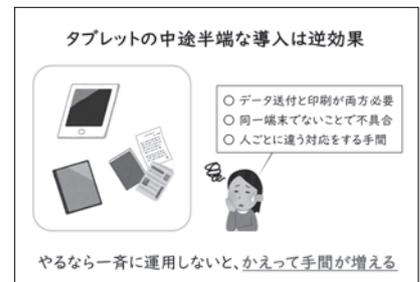
**答** 採用管理システムの導入や採用試験の春・秋2回実施、市内在住枠の創設などのほか、民間等で勤務経験のある人材の募集にも取り組んでいます。また、情報発信については、大学をはじめとした各種採用説明会等で守山市の情報を発信しているほか、市長自身がインターン生とランチミー

ティングを行うなど、さまざまな手法で本市の魅力をPRしています。今後も積極的に情報発信を行っていきます。

**問** 新年度に、民生委員活動におけるタブレット活用の実証実験を開始する。予定しているタブレットの導入台数と、運用計画は。

**答** タブレット25台で、モバイルルーターとZoomライセンスも同数を想定しています。これは2学区ごとに3か月ずつ、概ね2人に1人が使用できる台数です。訪問活動や会議で使用する資料の電子化、定例会や研修会のハイブリッド開催など幅広く使用

していただけるよう計画します。なお、導入するタブレットだけでなく、私的デバイスでも可能ななども含めて検証していきます。



## 守山市の文化財について



守政会

**筈井 昌彦** (はずい まさひこ)

**問** 市内には国・県・市指定などの文化財が102件、埋蔵文化財の存在が知られている土地が150箇所、調査により把握している未指定文化財が1000件以上ある。これらを後世に伝えるため文化財の修理、継承、担い手の育成など現状と今後の進め方について伺う。

**答** 文化財の保存修理は所有者と管理者との連携を密にし、情報共有を図る中で必要に応じて財政支援を行い、専門家の指導を受けながら計画に基づき適切に保存・活用し次世代へ継承します。

**問** 文化財の防災設備の現状と対策について伺う。

**答** 指定文化財は消滅すると歴史的価値が失われ元通りに回復することが困難なことから、災害や盗難などから護るため、所有者が行う防災・防犯設備の設置工事に対し財政支援を行っています。重要文化財(建造物)の耐震対策については、所有者が文化庁の指針に基づき対処方針を作成し安全性を確保するとともに耐震対策の必要性を周知していきます。

**問** 文化財保存活用地域計画での文化財の把握調査および計画を生かした地域活性化などの取り組みについて伺う。

**答** 埋蔵文化財調査の蓄積は充実している一方、民俗文化

財や社寺などに伝わる美術工芸品の把握調査は十分とは言えず種類や所在する地域のバランスを考慮した調査推進が望まれます。今後は、地域の貴重な資料を国補助金を活用して調査を進めるとともに重要なものは価値づけを行い、まちづくりに活用していきます。

### その他の質問

- ・ふるさと守山を誇る心を育むことの大切さについて



守政会

渡邊 邦男(わたなべ くにお)

## 市民交流ゾーンのあり方について



**問** 市民交流ゾーンのまちづくりは、どのような手法で取り組もうと考えているのか。

**答** 市民交流ゾーンは、中部田園地域と南部市街化区域の境界にあり、周辺には多くの公共施設の立地する利便性の高い土地です。また、本市の今後の発展に重要な土地であることから、都市計画マスタープランに地区計画制度を活用すると位置付けており、

進出を希望する企業の共同体からの申出により、地域の実情に応じた法規制の強化や緩和、地区施設を定め、一体的な土地利用によるまちづくりを推進していきます。

**問** 市民交流ゾーンを市街化編入という手法もあるのではないか。

**答** 将来的には、市街化編入にエントリーする区域として考えていますが、市街化編入するとしても特別用途地区や地区計画等一定の制限を行う中で、秩序ある開発を誘導していきたいと考えています。現時点では、次期の市街化編入についての協議が始まっておらず、当面は地区計画による

取り組みを継続していきます。

**問** 市民交流ゾーンの下之郷地区先における地区計画制定の可能性について伺う。

**答** 現在定めている土地利用の用途制限や現状区画の面積等から地区計画提案の難易度が高いとの相談を下之郷自治会役員や地権者からもいただいています。この検討については、来年度予算にも計上する中で、まちづくりの具現化方策に基づき、来年度以降、下之郷地区を含む市民交流ゾーンの検討課題に対する在り方について、民間の活力を活かしたより良い土地利用の誘導方針を検討していきます。



ネットワーク未来

榎本 花菜恵(えのもと かなえ)

## ペットに関する課題の対応について



**問** 多頭飼育対策について市としてどう対応してきたか。

**答** 多頭飼育についての取り組みは県の役割であり市は必要な協力を行うものです。令和5年度の相談件数は2件であり、個々の状況に応じた指導や助言、対応を行っています。

**問** 人間福祉の現場の方から多頭飼育問題の対応に困っているという相談を受けている。関

係部局が定期的に協議をし、対策・対応を考えていく場が必要だと考えるが、市の考えを伺う。

**答** 常設プラットフォームの設置は考えていません。

**問** 多頭飼育問題を予防する一番の方法は、ペットに去勢・避妊手術を行うことである。市として、動物不妊避妊手術に関する事業を行うことについて、見解を伺う。

**答** 不妊去勢手術は飼い主の責任において実施すべきであり、市としては飼い主への啓発に努めてまいります。

**問** 災害が起こった場合にペット同行避難について、どの

ように対応していくのか、市の考えを伺う。

**答** 「守山市避難所運営マニュアル」にペットの同行避難について明記しています。避難所運営委員会の定めたルールに従っていただきますが、ペット同伴であるという理由で避難所に入ること拒むことはありません。

**問** 本市の狂犬病ワクチンの接種率と、接種率向上のために取り組んでいる事業について。

**答** 令和4年度は約70%。市の広報やHP、登録台帳に搭載された全飼い主への集合注射の案内送付を行っています。



## 介護支援専門員の確保対策について



守政会  
今江 恒夫 (いまえ つねお)

**問** 本市における介護支援専門員数は、令和5年10月の給付実績があった実人数は65人であるが、常勤換算では、52人と聞いている。配置基準では、利用者35人あたり1人の介護支援専門員の配置とされており、39人を超えると減算になる。介護支援専門員の確保や、事業所に対する支援が必要と考えるが所見を伺う。

**答** 市内の居宅介護支援事業所の状況を把握するなか、必要な支援を検討します。

### 地域の状況にあった地域包括支援センターの体制強化について

**問** 各圏域の高齢者数については、令和6年2月1日現在では、南部(守山・小津学区)6621人、中部(吉身、玉津学区)5102人、北部(河西、速野、中洲学区)7565人となっている。今後の具体的な各圏域の体制強化について伺う。

**答** 相談体制の強化を図り、地域と連携した取り組みを積極的に進め、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活が出来るまちづくりを進めます。

### 市内公立小中学校における教職員の職場環境の改善について

**問** 文部科学省が2023年12月に実施した「公立学校教職員の人事行政状況調査」によると、

全国では教職員の「精神疾患での休職」が過去最多の6539人となっている。学校現場における教職員の職場環境の改善、メンタルヘルス対策について伺う。

**答** 市内の小中学校の教職員が誇りや情熱を失うことなく、心身と共に元気な姿で子どもと向き合いながら働き続けられるよう、職場環境の改善に尽力します。



## 守山市の教科書採択について



参政党  
北野 裕也 (きたの ひろや)

**問** 当初予算で示されている「安心して子育てできる環境と支援体制の整備」だけでは、『子育てするなら守山!』は未完成だと思う。教科書は約60年前の仕組みで決定しており、より市民の目が触れる状態で、市民の大切な教科書の選定が行われ、市民の意見が十分に反映できるような環境作りが必要ではないか。

**答** 教科用図書は、法に則った協議会の協議を経て選定されています。また本市では、臨時教育委員会において、一般公開による教科書採択協議を行っています。

**問** 教育委員会制度には、いくつかの課題が指摘されてい

る。その原因として、教育長や教育委員会事務局職員の学校教育関係ポストが、教員出身者によって占められ、教員の立場を強く意識するものとなっていること、教育委員が職務を遂行する上で地域住民と接する機会が少なく、また委員会の広報活動や会議の公開も十分でないこと、が挙げられる。地域住民との接点増加のために、教科書選定の代表である教育長や教育委員が、保護者との意見交換や、小中学校への視察、生徒との交流などを行うことが大切ではないか。

**答** 教育委員会制度の意義は、1つには政治的中立性の確保、2つには継続性・安全性の確

保、3つには地域住民の意向の反映です。教科書選定は、この3つの意義に則って実施することが重要であり、現在もこの3つの意義に則って採択されていると考えています。



# 3月定例月会議 審議結果一覧

## 全会一致で可決等された議案

予算 12件	令和5年度守山市一般会計補正予算(第11号)
	令和6年度守山市水道事業会計予算
	令和6年度守山市土地取得特別会計予算
	令和6年度守山市下水道事業会計予算
	令和6年度守山市病院事業会計予算
	令和6年度守山市育英奨学事業特別会計予算
	令和5年度守山市水道事業会計補正予算(第3号)
	令和5年度守山市土地取得特別会計補正予算(第1号)
	令和5年度守山市下水道事業会計補正予算(第3号)
	令和5年度守山市介護保険特別会計補正予算(第4号)
	令和5年度守山市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)
	令和5年度守山市一般会計補正予算(第13号)
	条例 11件
地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例案	
地方公務員法第22条の2第1項第1号により採用する会計年度任用職員の報酬等に関する条例等の一部を改正する条例案	
守山市使用料および手数料条例の一部を改正する条例案	
守山市育英奨学条例の一部を改正する条例案	
守山市教育支援センターの設置および管理に関する条例案	
守山市子ども家庭センターの設置および管理に関する条例案	
守山市介護保険条例の一部を改正する条例案	
守山市漁港管理条例の一部を改正する条例案	
守山市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例案	
守山市水道事業給水条例および守山市水道法に基づく技術上の監督業務を行う者を置く水道の布設工事等を定める条例の一部を改正する条例案	
人 事	
その他 4件	市道の路線の認定および廃止につき議決を求めることについて
	和解につき議決を求めることについて(議第33号)
	和解につき議決を求めることについて(議第34号)
諮 問	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
専決処分の承認	市長の専決処分事項の指定につき議決を求めることについて

## 会派の状況

令和6年4月1日現在

### ◎<sup>しゅせいかい</sup>守政会(8人)

会 長 新野 富美夫  
副 会 長 筈井 昌彦  
幹 事 長 渡邊 邦男  
政調会長 森 貴尉  
会 計 松永 恵美子  
顧 問 高田 正司  
会 員 西村 弘樹  
田中 尚仁

### ◎日本共産党議員団(3人)

会 長 小牧 一美  
幹 事 長 藤原 浩美  
会 計 川本 佳子

### ◎公明党(1人)

会 長 田中 均

### ◎参政党(1人)

会 長 北野 裕也

### ◎ネットワーク未来(2人)

会長・会計 福井 寿美子  
副 会 長 榎本 花菜恵

### 無所属

藤木 猛  
川本 航平  
上田 佐和  
今江 恒夫

### ◎日本維新の会(1人)

会 長 二上 勝友

## 賛否が分かれた議案

議案名	議決結果	会派																				
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪										
		新野富美夫	笹井昌彦	渡邊邦男	森貴尉	松永恵美子	高田正司	西村弘樹	田中尚仁	今江恒夫	小牧一美	藤原浩美	川本佳子	福井寿美子	榎本花菜恵	二上勝友	田中均	北野裕也	藤木猛	川本航平	上田佐和	
令和6年度守山市一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度守山市国民健康保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度守山市介護保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度守山市後期高齢者医療事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度守山市一般会計補正予算(第12号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
守山市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用および特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
守山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
守山市議会委員会条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
パンデミック条約締結及び国際保健規則改正に係る情報公開を求める意見書	原案否決	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	○	
裏金問題の徹底説明と企業・団体献金の禁止を求める意見書	原案否決	×	×	×	×	×	×	—	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
すべての原子力発電所の即時稼働中止と廃止を求める意見書	原案否決	×	×	×	×	×	×	—	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
訪問介護の基本報酬引き下げ撤回等を求める意見書	原案否決	×	×	×	×	×	×	—	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	

会派…①守政会 ②日本共産党議員団 ③ネットワーク未来 ④日本維新の会 ⑤公明党 ⑥参政党 ⑦無所属議員  
○…賛成 ×…反対 —…議長は採決に加わっていません。

## 議会活動報告(1月～3月)

1月10日	市議会だより編集委員会	3月14日	文教福祉常任委員会
2月15日	議会運営委員会	3月15日	文教福祉常任委員会
2月16日	子育て支援対策特別委員会	3月18日	文教福祉常任委員会・協議会
2月19日	まちづくり対策特別委員会	3月19日	環境生活都市経済常任委員会
2月20日	議会改革・広報広聴特別委員会	3月21日	議会運営委員会
2月22日	本会議(初日)		環境生活都市経済常任委員会・協議会
	総務常任委員会		市議会だより編集委員会
3月6日	本会議	3月25日	議会運営委員会
	議会運営委員会		本会議(最終日)
3月7日	本会議		総務常任委員会
	本会議		文教福祉常任委員会
3月8日	本会議		環境生活都市経済常任委員会
3月11日	総務常任委員会・協議会	全員協議会	

## 次回定例月会議等の開催予定 ※開催時間は原則9時30分からです。

5月31日(金)	議会運営委員会	20日(木)	本会議
6月3日(月)	子育て支援対策特別委員会	21日(金)	総務常任委員会
4日(火)	まちづくり対策特別委員会	24日(月)	文教福祉常任委員会
5日(水)	議会改革・広報広聴特別委員会	25日(火)	環境生活都市経済常任委員会
7日(金)	本会議(初日)	27日(木)	本会議(最終日)
19日(水)	本会議		

# まちのトピックス TOPICS



## もりやまエコフェスタ2023

開催!

3月3日、もりやまエコパークで「もりやまエコフェスタ2023」が開催されました。開会式では、明富中学校吹奏楽部の演奏や目田レンジャー（認定NPO法人びわこ豊穰の郷）による環境への取り組み発表が行われました。

また、屋内では、市内で活動されている環境団体や企業がブース出展したほか、オリジナルエシカルラップ作りやライスレンジうちわ作りなど、環境に関連した各種イベントが行われ、参加者は楽しみながら“エコ”について学んでいました。

## 市議会の傍聴のご案内とインターネット中継

次回定例会議の予定は22頁に掲載しています（日程は変更になる場合もあります）。時間は9時30分からです。  
お問い合わせは議会事務局へ。

TEL : 077-582-1151

インターネットアクセス数

2,105件

(令和6年1月1日~3月31日)

守山市議会中継



守山市議会YouTube中継ページへ

アプリで  
見よう!

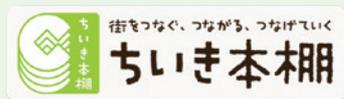
もりやま市議会だよりがアプリで閲覧できます!

App Store

Google play



「マチイロ」アプリをインストール



「Sidebooks」アプリをインストールし、「ちいき本棚」を選択

※アプリの使用は無料ですが、通信費は各回線ごとのご負担となります。

※アプリの閲覧中に広告が表示されますが、その内容に守山市議会は責任を負いません。

## 編集後記

新年度が始まりました。今年度は子育て環境の充実に特に力を入れた予算となっています。子どもも大人も一人ひとりの夢の実現と一人ひとりの暮らしを安心して見守ることができる守山市でありたいと考えます。市役所隣のよしみ乳児保育園も4月より開園、たくさんの新入園児を迎えました(今号表紙に掲載)。それぞれのいい出会いがあるように私たちは頑張っていきます。

市議会だより編集委員会 副委員長 藤原 浩美